

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	公民連携型災害救援フェリー支援事業	担当部局庁	海事局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	H25～	担当課室	内航課	瓦林 康人			
会計区分	東日本大震災復興特別会計	施策名	19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなどの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計画、 通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	東日本大震災において、フェリーは発災直後から被災地へ支援物資、自衛隊、警察、消防等の要員や車両を緊急輸送するなど、改めてその役割が国民各層に幅広く再認識されたところであり、今後想定される大規模災害等に備え、地方自治体、事業者、業界団体等が連携した、災害時の救援体制・緊急輸送ネットワークの整備を促進する。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	大規模災害時に地方自治体と事業者等が連携して被災地域に派遣する災害救援フェリーによる救援体制・緊急輸送ネットワークを整備するため、災害救援を行うためのフェリーの改造等に対し支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	200
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	200
		執行額	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	成果実績						
	達成度		%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	活動実績 (当初見込み)						—
				( )	( )	( )	( )
単位当たり コスト	(円/ )		算出根拠				
平成 24 ・ 25 年 度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	公民連携型災害救援フェリー支援事業費補助金	0	200	—			
	計	0	200				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	災害時の救援体制・緊急輸送ネットワークの整備を進めていく上で、より効率的、効果的に実行できるよう、適正な予算執行に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
—		防災・減災対策等の推進の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—		—	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—